

八学大が学び直し支援

失業者ら対象 教育プログラム開講



今後の働き方を見詰め直した受講者

八戸

失業者や転職希望者らの学び直しを支援する「リカレント教育プログラム」が八戸学院大(水野眞佐夫学長)で行われ、受講者が新たな人生に向けて勉学に励んでいる。

文部科学省の委託事業「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」の一環。「自分アップデート! 社会福祉プログラム」と「若者・女性活躍推進! リスタート支援プログラム」の2講座で、12月までに計10回の講義を予定。

開講式がこのほど、同大で行

われ、受講者12人が出席。水野学長は「コロナ禍の中、新しい職にチャレンジしたいという人が多い。明るく元気に学んでほしい」と激励した。

続いて「人生100年時代の自分らしい働き方」をテーマに1回目の講義が行われた。受講者は「今後の働き方の視野を広げたい」「福祉についての知識を得たい」など、それぞれ目標を発表した。

講義は途中からの受講も可能。問い合わせは八戸学院地域連携研究センター☎電話0178(25)278911へ。

(佐々木美香)